



2025 年 5 月 30 日

株式会社NEXT ONE向け 「ちばぎんポジティブインパクトファイナンス」の取組みについて

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2025 年 5 月 30 日（金）、株式会社NEXT ONE（代表取締役 齊藤 徹）に対して、「ちばぎんポジティブインパクトファイナンス」を実行しましたのでお知らせします。

■ポジティブインパクトファイナンスについて

ポジティブインパクトファイナンスとは、「事業者さまの営業活動」が経済・環境・社会に与えるインパクト（ポジティブならびにネガティブな影響）を特定し、ネガティブな効果を緩和しながらポジティブな効果を増大させることで、SDGsの達成を目指す融資手法です。

融資検討時に実施する評価は、当行とグループ会社である株式会社ちばぎん総合研究所が共同で行い、事業者さまのKPI（目標）設定やその進捗管理を支援します。また、当行と株式会社ちばぎん総合研究所が共同して実施した評価について、株式会社日本格付研究所より第三者意見^{※1}を取得することで客観性を担保します。

なお、本制度のフレームワークが国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)^{※2}の公表する「ポジティブ・インパクト金融原則」に適合していることについても、同様に株式会社日本格付研究所より第三者意見を取得しています。

■株式会社NEXT ONEについて

株式会社NEXT ONEは、インターネット回線サービスやウォーターサーバーの販売、新電力サービス（自社ブランド「新日本エネルギー」）の取り扱いといった、人々の生活に直結する多様なサービスを提供する「コンシューマープラットフォーム事業」を主に展開する事業者です。また、「スマート農園型障がい者雇用支援事業」においては、障がい者の雇用創出・成長支援などの社会課題の解決に寄与しています。

本ローンで設定するKPIは、従業員の健康増進に向けた取組み、電気契約先数の増加、資格取得者の育成、在留資格を有する外国人の雇用、障がい者の雇用創出および成長支援等であり、これらの社会面と環境面の取組みを通じて企業価値向上を図ることを目指しています。

※1 ポジティブ・インパクト金融原則への準拠性、活用した評価指標の合理性についての第三者意見

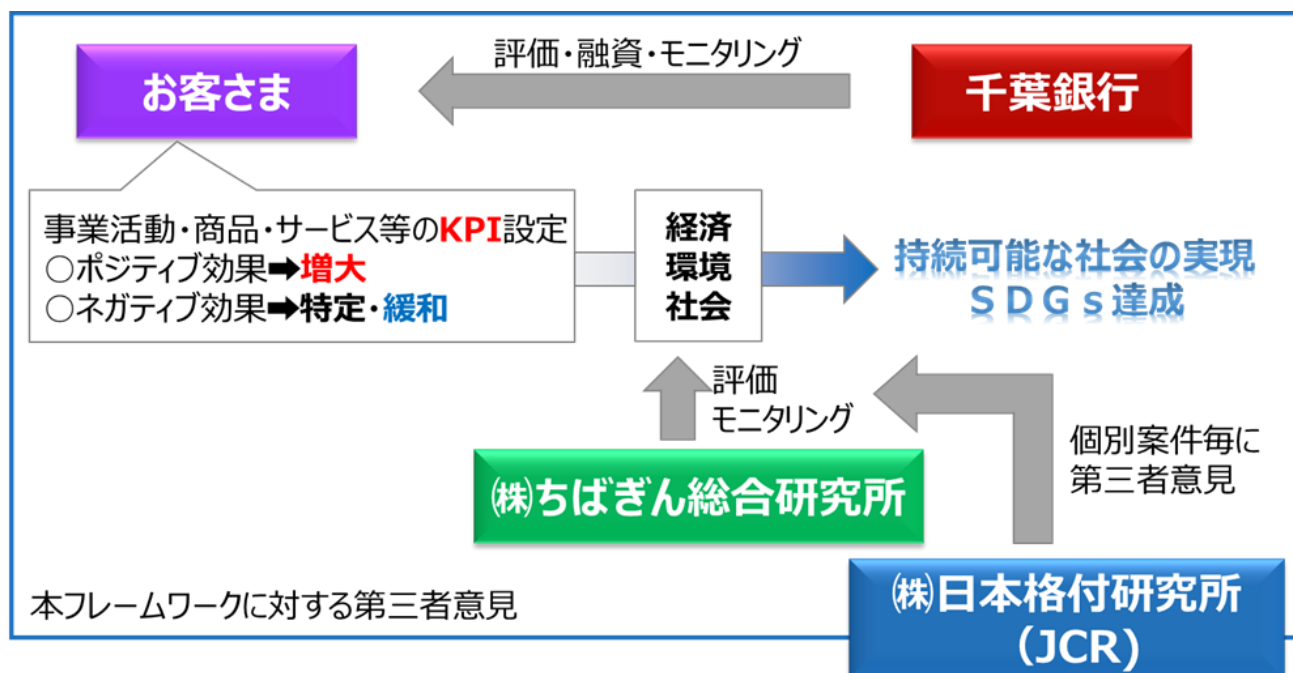
株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。 (<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>)

※2 国連の補助機関である国連環境計画（UNEP）と金融機関の自主的な協定に基づく組織。

当行グループは、「一人ひとりの思いを、もっと実現できる地域社会にする」をパーパスに掲げ、事業者さまのサステナビリティ経営および企業価値向上への貢献を目指すとともに、地域社会のパートナーとして、社会・環境課題の解決に資する取組みを一層推進し、地域に寄り添うエンゲージメントバンクグループを目指してまいります。

以 上

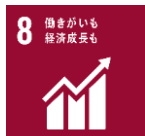
<スキーム図>



【ちばぎんポジティブインパクトファイナンスの商品概要】

融 資 対 象 者	事業活動が経済・環境・社会に与えるポジティブ効果を増大させ、ネガティブ効果を特定・緩和し、SDGsの達成に向けて活動する法人
資 金 使 途	運転資金または設備資金（特定の資金使途に限定しません）
融 資 金 額	100 百万円以上
融 資 利 率	当行所定利率
融 資 期 間	原則、3 年以上
K P I (目 標)	SDGs 達成に向け、経済・環境・社会に対する、以下についてK P I を設定していただきます。 (1) 1 つ以上の側面でプラスの貢献をすることが分かる指標 (2) 潜在的なマイナスの影響を特定し、緩和することが分かる指標

【株式会社NEXT ONE向け「ちばぎんポジティブインパクトファイナンス」の概要】

貸 出 先	株式会社NEXT ONE		
契 約 締 結 日	2025 年 5 月 30 日 (金)		
融 資 形 態	証書貸付		
融 資 金 額 (使 途)	200 百万円 (運転資金)		
融 資 期 間	3 年		
評価内容	領 域 (テーマ)	取組内容およびK P I (目標)	関連するSDG s
	社 会 (健康および安全性、資源とサービスの入手可能性、アクセス可能性、手ごろさ、品質、生計、平等と正義)	・2028 年 5 月期末までに退職者および休職者を除き、定期健康診断の受診率 100%を維持する。 ・2027 年 5 月期末までに 40 歳以上の従業員を対象とした会社主導の人間ドックを実施し、2028 年 5 月期末までに 90%以上の受診率を維持する。 ・テクノロジーを活かした効率的な経営の実現のため、IT パスポートの資格保有者を 3 名以上創出する。即日再点を担当するカスタマーサクセス課を対象とする。 ・2027 年 5 月期末までにオンラインを含めた外部研修の体制を構築し、2028 年 5 月期末までに社員向けシステム上で公開することで社員の能力向上に資する環境を整備する。 ・2030 年 5 月期末までに在留資格を有する外国人を 2 名以上雇用する。 ・農園において就労スキルを身につけた障がい者を、障がい者雇用ニーズがある企業に対して紹介する。2030 年 5 月期末までに 15 名以上の転籍を実現する。 ・雇用する障がい者のスキルアップ支援を通じて、2030 年 5 月期末までに 2 名を上位ディレクターの職務遂行レベルまで育成する。	   

	領 域 (テーマ)	取組内容およびK P I (目標)	関連するSDG s
評価内容	社 会 (資源とサービスの入手可能性、アクセス可能性、手ごろさ、品質、)	2028 年 5 月期末までに電気契約先数 80,000 件以上を達成する。	
	社会経済 (インフラ)		
	自然環境 (気候の安定性、生物多様性と生態系)		
そ の 他		上記K P I については千葉銀行とちばぎん総合研究所が共同し、その進捗状況について年 1 回モニタリングを行うことで、融資実行後も貸出先の伴走支援を行ってまいります。	